

特定非営利活動法人もちもちの木

介護職員等特定処遇改善加算に係る「見える化要件」にもとづく当法人の取組(令和6年度)

区 分	内 容	法人独自の取組
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	法人テキストに明記、入職時および毎年4月に読み合わせ研修
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	定年後を含む中途採用を基本とする70歳定年制
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	「地域コミュニティ支援事業」参照
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	キャリア段位制度にもとづく介護技術評価を毎年実施、特定処遇改善金配分や昇給時の参考とする
	エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入	介護職員ペア制度 開発委員
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	個人目標グループ面談を年3回実施(開発委員)
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	常勤 A(週40時間)、常勤 B(週32時間)のほか、非常勤職員はオーダーメイドの勤務時間設定を行っている
	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	(一社)日本産業カウンセラー協会・カウンセリングルーム利用契約
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	外部の専門家を招き、腰痛予防講座を実施(令和6年度エイジフレンドリー間接補助金)
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	非常勤職員の健診費用補助制度 腰痛予防講座と合わせてストレスチェック実施
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故防止・対応マニュアル
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	タブレット端末で介護記録ソフト入力 各居室にセンサー設置
	高齢者の活躍(居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化	高齢職員の定期面談実施
	5S 活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践に	各事業所で5S 活動を年2回実施

	よる職場環境の整備	
やりがい・働き がいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	職場内ミーティングおよびケアカンファレンス(毎日・毎月開催)のほか、開発会議・運営会議・営業会議・衛生委員会を定期開催
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域団体に活動の場やノウハウを提供(庚午のおうち)
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	キャリアパス研修(毎月実施)、法人全体会議(年2回開催)
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	グループウェアの活用 法人全体会議、通常総会